

資料 2 - 5

令和3年4月23日

宮城県環境生活部長 殿

住所 茨城県日立市幸町三丁目2番2号
氏名 日立サステナブルエナジー株式会社
取締役社長 石田 桂



宮城県環境影響評価技術審査会の指摘事項への対応について
令和3年3月26日付けで依頼のありました「(仮称)丸森筆甫風力発電事業 環境影響
評価方法書」に対する指摘事項への対応について、別添のとおり回答いたします。

別添

「(仮称)丸森筆甫風力発電事業 環境影響評価方法書」に対する2月2日
技術審査会の指摘事項と事業者回答

以上



「(仮称)丸森筆甫風力発電事業 環境影響評価方法書」に対する2月2日技術審査会の指摘事項と事業者回答

項目	審査会当日意見 (※Pは方法書のページ番号)	文書意見	事業者回答 (※Pは添付資料ページ番号)
全般的事項	① 風力発電設備及び取付道路等の附帯設備の配置等については、変更区域の削減、住居等からの離隔の確保等、周辺の自然環境及び生活環境への影響をより一層配慮するよう検討し、現段階での計画内容を可能な範囲で次回審査会に提示すること。 【平野会長、太田委員、山本委員】		風力発電設備及び取付道路等の附帯設備の配置等については、今後の手続の中で、変更区域の削減・最小化、住居等から風力発電機までの離隔の確保等、周辺の自然環境及び生活環境への影響を可能な限り低減できるよう検討を進めて参ります。 また、現時点での計画内容について、次回審査会において可能な範囲で提示いたします。
騒音	① 工所用資材等の搬出入に係る騒音による影響の評価については、実態を踏まえた環境基準を適用すること。 【永幡委員】		ご指摘の通り、工所用資材等の搬出入に係る騒音の予測・評価に当たっては、現地の実態に即した環境基準を適用いたします。
地形及びび地質	① 道路の新設・拡幅等を含む事業実施による変化が周辺の土砂災害を誘発する可能性について、適切に調査、予測及び評価し、配置等を検討すること。 【伊藤委員】P.235		今後、事業計画を検討するに当たっては、事業実施に伴う地形への影響を勘案し、現況の的確な把握に努め、事業地レイアウトや施設配置等を適切に配置するよう取り組みます。
動物	① サンバ及びノスリの渡りの調査方法は、付近における既存調査や聞き取り等に基づき時期、期間、回数を適切に設定すること。 【由井委員】(※事業者作成当日説明資料)P.13 ② 小鳥の渡りの調査に当たっては、100m×500mの帯状区を設けて、そこを通過する小鳥をカウントする方法を検討すること。 【由井委員】P.391		サンバ及びノスリの渡り調査については、既存調査や聞き取り等に基づき時期、期間、回数を適切に設定いたします。 小鳥の渡り調査の方法については、帯状区を設けて、そこを通過する「渡り鳥」をカウントする手法も実施します。
生態系	① 造成に伴い設けられる沈砂池に新たな動植物が生息、生育する可能性を踏まえ、沈砂池の設置場所を検討し、生態系への影響について適切に調査、予測及び評価すること。 【平野会長、太田委員】		新たに設けられる沈砂池による生態系への影響については、今後の手続において、専門家等の助言を踏まえつつ、適切に調査、予測及び評価を実施します。
廃棄物等	① 風力発電設備の耐用年数や更新時期を踏まえて、事業終了後に発生する産業廃棄物の予測を行うこと。 【丸尾委員】P.428		産業廃棄物については、発電所アセス省令に基づき、「工事の実施」の「造成等の施工による一時的な影響」に関する影響について予測及び評価することとしております。なお、事業終了後の風力発電機の撤去及び処分については、撤去時における技術基準等に従い、可能な限り再生利用に努め、廃棄する場合には専門業者に委託し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年12月25日法律第137号)等、その時点の法令に基づき適切に処分いたします。また、その旨を準備書に記載いたします。
温室効果ガス	① 温室効果ガスの排出量については、ライフサイクルの観点での削減効果を示すこと。 【丸尾委員】		温室効果ガスの排出量については、より事業計画が具体化する準備書以降の図書において、ライフサイクルの観点も含めて削減効果をお示しします。

項目	審査会当日意見 (※Pは方法書のページ番号)	文書意見	事業者回答 (※Pは添付資料ページ番号)
放射線の量	<p>① 放射性物質を含む落葉や伐採木については放射性物質濃度の測定等を実施し、その結果を踏まえた適正な取り扱いとなるよう、保存、管理、処分方法を次回審査会までに提示すること。 【平野会長、石井委員】</p> <p>② 土壌の放射性物質濃度の調査地点を追加するとともに、建設発生土についても放射性物質濃度を測定するなど適切に調査、予測及び評価し、その結果を踏まえて建設発生土を適正に取り扱うこと。 【石井委員】</p>		<p>放射性物質を含む落葉や伐採木についての保存、管理、処分方法等を次回審査会において提示いたします。</p> <p>ご指摘をふまえ、土壌の放射性物質濃度については、造成計画を勘案したうえで調査地点を追加いたします。また、建設発生土についても調査、予測及び評価を行います。</p>